

中国語発音講座

Shu制作

中国語発音講座

前書き

この教材は私個人が発音レッスンで使うことを想定して作成したものです。そのため細かい説明などは基本的にはありません。中国語の発音をしっかりと学びたい方は私の講座を購入していただき、授業日まではこちらを印刷し手元に用意していただくとスムーズに指導ができると思います。

初めに

中国語で一番大切なことって何？

こういう質問があった場合、すでにある程度中国語を話せる方は口を揃えて『発音』と答えます。それもそのはずで、中国語には日本語とは比べ物にならないほどの発音数があり、それらはカタカナでは決して表せないものばかりです。よく英語の世界では『発音なんか気にせず、どんどん話せ！』なんて言われますが、中国語において発音を気にしない・自己流で発音するのはかなり致命的です。また面白いことに、個人差はありますが、語彙量が豊富でペラペラなのに中国語の発音が全くできていない人と、語彙量はまだ少なく発展途上だけど発音が綺麗な方だったら、後者の人の方が『上手いな』という印象を受けます。

つまり『**発音を制するものは中国語を制す**』と言ってもあながち過言では無いのかもしれませんが。

さて、ここで初めに皆さんに私の講座のコンセプトをお伝えします。それは

『個々の発音よりも、とにかく声調を大事にして欲しい』

というものです。実は多くの中国語学習者が口を揃えていうのは『zhi,chi,shi,riなどのそり舌ができない』『eが上手く言えない』『anとang,inとingの違いがわからない』などです。

しかし中国は広い国...発音も多様で、そもそも南方の方のように”そり舌”が弱い地域もありますし、鼻母音(ang,ingなど)の区別をあまりしていない人もいます。

もちろん標準的な中国語を話すためにはどれも欠かせない要素ですから、できるまで練習する必要がありますが、もっと大事なことを忘れています。それは『声調』です。

中国語は『声調言語』と呼ばれており、4種類の音の高低が言葉を決めています。例えば同じ音でも、声調が違えば漢字が変わり、さらには意味もガラリと変わるのでかなり注意が必要です。汉语と韓国語が良い例でしょう。独学、自己流で学習する方はこの『声調』さらには広義の意味で発音をかなり軽視しがちです。おそらく日本の英語教育において発音を徹底的にやらないことの副作用でしょうか、あるいは『通じればOK』なのでしょう...。確かに、非常に簡単な文章であれば通じるは通じるかもしれませんが。しかしそれは相手が気を使って頑張って何を言ってるのか予測してくれているのかもしれませんが。しかし、やはり会話ができると言ったら相手に余計な力を使わず、円滑な会話がしたいと思いませんか？そのために発音をみっちり学んでいきましょう。発音が自分でできるようになると良いことがあります。

例えば、

- 1：単語が覚えやすくなる
- 2：リスニング力が上がる
- 3：CDが無くても音読ができる

是非一緒に勉強して、パパッと中級へ上がっちゃいましょう！

まずは実力テスト：次の5個の文章を声に出して読んでみよう！

- ・我喜欢喝红茶。
- ・我想学习汉语。
- ・我们在电影院门口见面吧。
- ・东京外国语大学有很多外国留学生。
- ・我还没洗脸呢。

目次

- ・声調
- ・単母音
- ・二重母音
- ・三重母音
- ・子音
- ・鼻母音
- ・無気音と有気音
- ・声調変化
- ・軽音
- ・ひたすら発音練習

中国語の発音は地域や国、人によって様々です。中国の北側の地域で学べば、北方訛りだねと言われ、南側の地域で学べば南方の発音だねと言われます。台湾で学べば台湾訛りだねと言われます。つまりあなたの中国語発音は誰に教わるかによって、そしてどこに住みたい、どんな人と交流したいかによって変わり得るのです。しかしそうは言っても標準発音と呼ばれるものはあります。この講座を担当する講師も一般に言われる『標準語』から学んできていますので、この講座では標準発音を学習するのだと認識してください。

声調

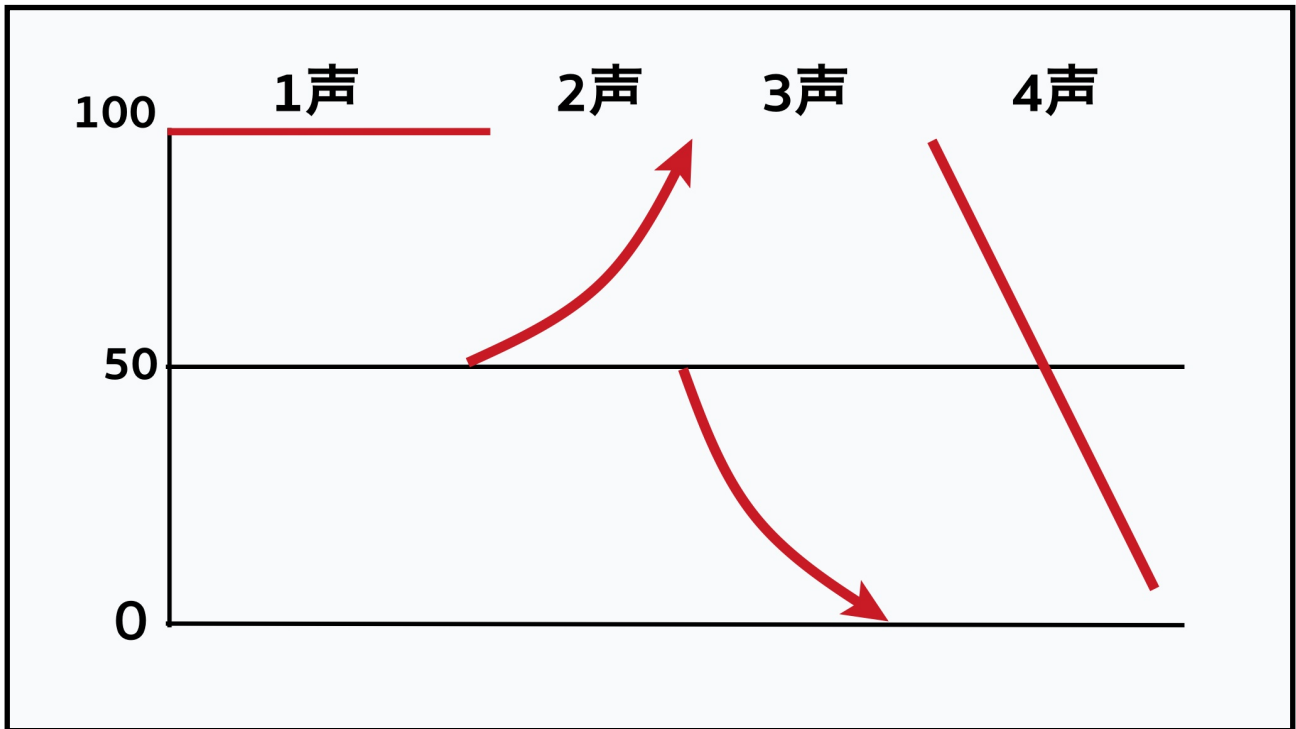
4種類あります。

1声：音の一番高い所から『あ——』と棒読みで伸ばす感じ

2声：『ええ～～???本当に?』という時の『え～～??』

3声：ため息の『あ～あ』の最初の『あ～』の部分に近い。一番低いところで終える。

4声：カラスの『カー!』のようにストーン!と音を一気に下げるイメージ。



練習①

1声と4声、2声と3声の違いを意識しながら大袈裟に読んでみよう。

mā	má	mǎ	mà
----	----	----	----

練習②

順番を変えて読んでみよう。

má	mā	mà	mǎ
mǎ	mà	mā	má
mà	mā	mǎ	má

単母音

ここからは先ほどの声調を踏まえながら単母音・二重母音・三重母音・子音・轻声と中国語の発音を一つずつ確認していきましょう！二段目はその音を使った単語の例です。二段目の単語例には早い段階で実際の単語に触れていただきたいので、まだここでは出てきていない『子音+母音』の組み合わせも掲載しています。比較的簡単なものを選んでるのでドンドン練習していきましょう。

a	o	e	i	u	ü	er
八 (bā) 马 (mǎ)	摸 (mō) 破 (pò)	饿 (è)	一 (yī) 翼 (yì)	五 (wǔ) 无 (wú)	鱼 (yú) 雨 (yǔ)	二 (èr) 儿 (ér)

注意

「i u ü」で始まる単母音（前に子音がない時）は「yi wu yu」で表記されます。また「y j q x」の後ろに来る「ü」は「u」で表記されます。

二重母音

まず二重母音とは母音が二つ連続したものの母音のことです。その母音の順番によって基本『強→弱』と『弱→強』に分類されます。

『強→弱』：最初は口を大きく、だんだん小さく発音する

ai	ei	ao	ou
爱 (ài) 矮 (ǎi)	北 (běi) 给 (gěi)	包 (bāo) 考 (kǎo)	欧 (ōu) 口 (kǒu)

『弱→強』：最初は口を小さく、だんだん大きく発音する

ia	ie	ua	uo	üe
牙 (yá) 亚 (yà)	夜 (yè) 也 (yě)	娃 (wá) 袜 (wà)	我 (wǒ) 握 (wò)	月 (yuè) 约 (yuē)

お気づきかもしれませんが、単体の時、iaはya、ieはye、uaはwa、uoはwo、üeはyueという風に表記します。表記が違っただけで発音は同じものとして考えてください。ピンインを読んだ時に混乱しないようにしましょう。